

はは歯クラブだより



鳴見台小学校 No.59

気持ちの良い季節となりました。

こんにちは！学校歯科医  長瀬法人 **ゆきなり小児・矯正歯科**です。

今回は「ぶつけて歯が抜けてしまった時」の緊急処置のお話です。転んで歯をぶつけることは小学1年生前後が多いと言われていて、高学年ではスポーツによる事故のために歯をぶつける場合もあります。



強くぶつけてしまった時には前歯は折れずに根っこごと抜けてしまうことがあります。あきらめるのはまだ早い！適切な処置をするとまた以前のように使えるようになります。

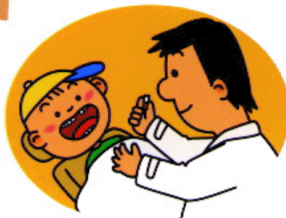
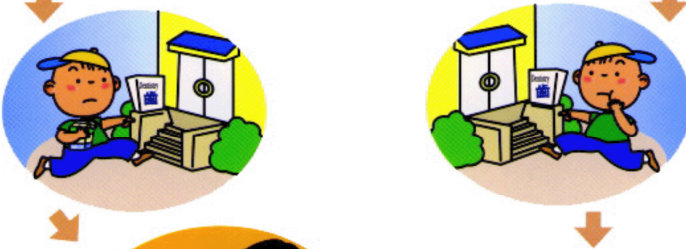


1、急いで抜けた歯を探しましょう。

2、流水下で30秒以内でやさしく洗います。



3、休日や夜間などですぐに歯医者さんにいけない場合は牛乳の中に入れて冷蔵庫で保管します。



4、抜けた歯を元に戻すか、ほっぺの内側にいれるなどして急いで歯医者さんへ。短時間（30分以内）ならそのままでも大丈夫。

5、歯の根の処置をして歯を元の位置へ戻し固定します。約3～4週間ほどでつきます。

（日本小児歯科学会認定小児歯科専門医 行成哲弘）
詳しくは、ホームページをご覧ください。「ゆきなり」で検索すると簡単です。
今までの「はは歯クラブだより」をホームページに掲載しています。